

入札契約の適正化に関する検討委員会について

設置の趣旨

入札契約適正化法の施行後3年が経過し、この間、違約金特約条項の導入や官製談合防止法の制定等、適正化指針の制定時には想定していなかった状況の変化が生じている。

加えて、骨太2004等においても、「公共調達について、価格だけでなく技術や品質を含めた評価の下で、健全な競争を促進するため入札・契約の一層の改革・適正化を進める」ことが盛り込まれているところであり、これらを踏まえて、入札契約の現状について検証を行うとともに、入札契約制度のあり方について幅広く検討を行い、今後取り組むべき施策の内容を明らかにする。

開催状況

16年6月10日に開催した中央建設業審議会総会において、入札契約の適正化に関する専門的な検討を行うため、「入札契約の適正化に関する検討委員会」の設置を決定し、その後以下のとおり開催。

8月4日	第1回検討委員会を開催	検討の進め方等を議論
10月4日	第2回検討委員会を開催	事業者団体の意見陳述及び質疑を実施
10月6日	第3回検討委員会を開催	発注機関の意見陳述及び質疑を実施
12月1日	第4回検討委員会を開催	欧米・民間の入札・発注状況について意見交換
3月8日	第5回検討委員会を開催	論点整理、基本的な見直しの方向性等について議論
5月13日	第6回検討委員会を開催	個別的課題について議論
6月28日	第7回検討委員会を開催	これまでの議論の整理
11月2日	第8回検討委員会を開催	報告書取りまとめ

中央建設業審議会「入札契約の適正化に関する検討委員会」 委員名簿

いわはし たけさだ
岩橋 健定 東京大学大学院新領域創成科学研究科助教授

えんどう かずよし
遠藤 和義 工学院大学建築学科教授

おおもり ふみひこ
大森 文彦 弁護士

おざわ かずまさ
小澤 一雅 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授

かねもと よしつぐ
金本 良嗣 東京大学大学院経済学研究科教授

すずき はじめ
鈴木 一 財団法人建設経済研究所常務理事

ながたき しげよし
長瀧 重義 愛知工業大学工学部都市環境学科教授

にしじま しょうぞう
西島 昭三 埼玉県入札監視委員会委員長

はたなか かおり
畠中 薫里 政策研究大学院大学助教授

ほんだ あきら
本多 晃 柏市長

もりの よしのり
森野 美徳 都市ジャーナリスト

やすだ まきこ
保田 眞紀子 弁護士

(五十音順、敬称略)